

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14
電話 (243) 0141

24 年12 月16・23日

青旗開きに向け、

第3回拡大推進委員会開催！

2日、3名の支部委員および事務局員6名参加で、大詰めになった秋の運動の拡大行動をどう進めるかの議論がされました。定額減税による年末調整や、インボイス絡みの消費税申告などの、要求に合わせた相談会の取り組みなどで拡大の運動に繋げる意見や、地元地域では拡大対象がいなくても取引先にまで範囲を広げれば対象はいる、読者を増やしてくれそうな会員も周りには必ずいるなど、まだまだ対象者はいるはずと会内外への積極的な行動、また、その為の委員会への各支部委員の参加の必要性が話し合われました。

少なくとも読者増勢”0”の支部を無くそうと、市橋委員長が主要な支部に応援に入ります。青旗開きに向け、支部の力を集結し拡大表彰の獲得を目指し頑張りましょう！

全商連「第11回経営対策交流会」

4日、全商連「第11回経営対策交流会」が開催されました。新潟民商からは土田さん（中央支部・元祖支那そば信吉屋）が報告を行いました。



今回のテーマは「政策提案・経営対策のための調査活動のススメ」でした。中小業者の経営を継続し、健康と生活維持のため、さまざまな政策提案を行う際の実態に基づく裏付けを示すことの意義や、調査活動を入り口とした組織建設の実践について交流されました。土田さんからは「物価高騰により材料が値上がりし続け経営が圧迫されていることで、メニューの値上げをするか夫婦喧嘩するほど悩んでいた時に、参加した飲食部会で民商の仲間からの助言に励まされ値上げに踏み切れたことや、全商連の営業動向調査に登録したことにより、自分の商売を客観的に見直すことが出来て営業にもプラスになっていること、調査書の最後のひとこと欄に毎回自分の思いをぶつけている」などの報告がされました。

日程

・1月6日 青旗開き

商工新聞次週は、お休みです。30日、6日合併号は12月25日(水)以降お届けします。

大野靴屋さん85歳の誕生日 万代支部

9日、「山小屋」さんで共済会学習会を開催し、7名が参加しました。今回の大腸がん検診では、参加者の一人が陽性に。さっそく再検査の手続きをしたので、1万円まで補助金がでます。

最近では、伊藤支部長が木の剪定から転落して入院したり（75歳以上は30日まで給付）、奥さんが入院予定の方を繰り返している方、お父さんがこれから入院予定の方などがいて、状況にあわせて共済制度を学びました。

マイナ保険証については「個人の医療情報が紐付けられる事で、医薬品会社から広告がきたり情報はもれる」「マイナ保険証を持っている人への受付の対応が悪い」との話がでました。

見舞金は「金額ではなく、気持ちが届けられた」とたいへん喜ばれています。85歳の祝金があったら、喜びは倍増でした。



恒例の支部共済会学習会開催 内野支部

内野支部では6日、「コッテジ」にて共済会学習会を開催。萱森支部長ら支部役員の呼びかけに11名が参加しました。

最初に「共済Q&A」を使用して読み合わせ、「マイナ保険証パンフレット」を使用しての学習を行いました。請求できる最大日数や安静加療見舞金についての質問がでるなど見舞金の内容をより深く理解することができました。

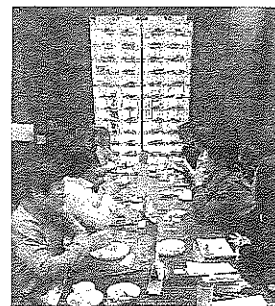
その後の懇親会では「牡蠣入り豆腐チゲ」を食べながら「刈羽原発」や「マイナ保険証」について日頃から思っていることを交流しました。



商売・くらし・子育て女性同士の交流

商売の繁がりを広げる「婦人部ランチ会」

婦人部は、5日に婦人三役と若い世代の交流を深めるため、ランチ会をANAクラウンプラザホテル・シーズンカフェで開催。13名が集まりました。



初めに、和合婦人部長が、「みなさん、お互い交流を深めましょう。」とあいさつ。

来年の婦人部の活動など紹介しました。就学援助・学校給食無償化の学習会に関しては、子育て中の女性は、「自分のまわりには就学援助の申請をしていない人がある。制度説明の用紙にひとり親家庭、生活保護と記載してあるから『自分は該当しない』と誤解している人がいるのではないか。せっかく受けられる制度をよく知らないために受けられないなんて」と話します。集まって話し合う必要があります。

今回は、建設業関係の業種が多く、現在の状況や商売に繋がるきっかけになったようです。

最後に、阿部副部長が「楽しく交流ができてよかった。また企画した際には、ぜひ参加して下さい。」とあいさつで閉会となりました。

北区・マイナ保険証&年末調整学習会

12日5日、北区でマイナ保険証・年末調整学習会が開催され7名が参加しました。

初めにマイナ保険証について説明。「現行の保険証は継続して使えること」「保険証と同等の資格証が送付されてくること」について参加者は「今の保険証で医者に行けなくなるのかと思った」と安心した様子。実際にマイナ保険証を申請した方も参加しており、問題点などが交流されました。

年末調整については源泉徴収票の適用欄に「控除済額・控除外額」などの記載をすること、定額減税の算定を正確にするため従業員の扶養の状況をよく確認すること、源泉徴収簿の仕様についてなど定額減税による変更点を説明。計算手順についても学習しました。参加者からは「面倒なことをさせないで一律で給付すればいいのに」などの煩雑な実務に怒りの声も上がりました。



みんなで語ろう学ぼう就学援助、学校給食無償化のこと

日時 2025年1月14日(火)

午後7時～8時30分

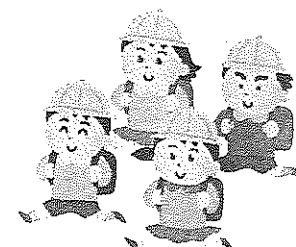
会場 新潟民商会館

これから新年度を迎えるにあたって、就学援助の申請や学校給食が始まります。申請内容などみんなで学びましょう。

ぜひ、参加をお願いします。

参加希望の方は、婦人部役員や民商まで

☎025-243-0141



宣伝カー購入募金で協力をお願いします

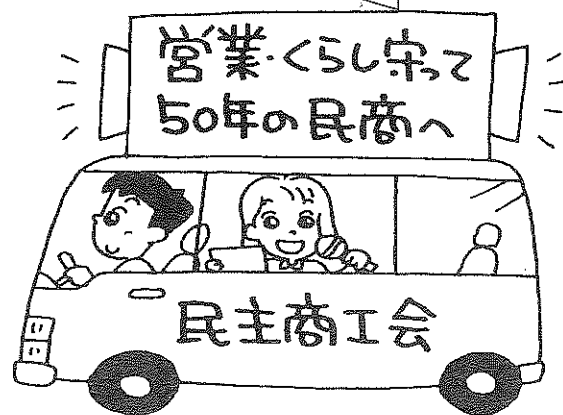
日頃の民商運動への奮闘に敬意を表します。この度、民商宣伝カーの老朽化に伴い「宣伝カー購入募金」に取り組んでいます。新潟民商の「顔」「看板」として民商運動の宣伝活動を支えるための募金になります。

会員の皆さんからのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

只今414,200円です。

有難うございます。(目標額700,000円)

引続きご協力をよろしくお願いします!



※お問い合わせは事務局へ